

報道機関各位



1964(S39)年以来

60年ぶりの人口転入超過

◆北九州市の社会動態の推移



2

問い合わせ先
 政策局政策課
 人口の取り組みについて 泊 (093-582-2302)
 人口の統計について 竹内 (093-582-2135)

転入超過(+492人)に関する3つのポイント

01 60年ぶりの転入超過

- 主要な大都市で最も長く転出超過が続いた状況から復活

- 都市のポテンシャルが「見える化」
- 官民一体となった取組が進む

02 トレンドの変化

- 日本人の転出超過が大幅改善

- 北九州市の明るい話題が増える (R6 市民意識調査)
- 「住みたいと思う」市民の割合が過去最高 84.1% (R6.8 行政評価に係る市民アンケート調査)

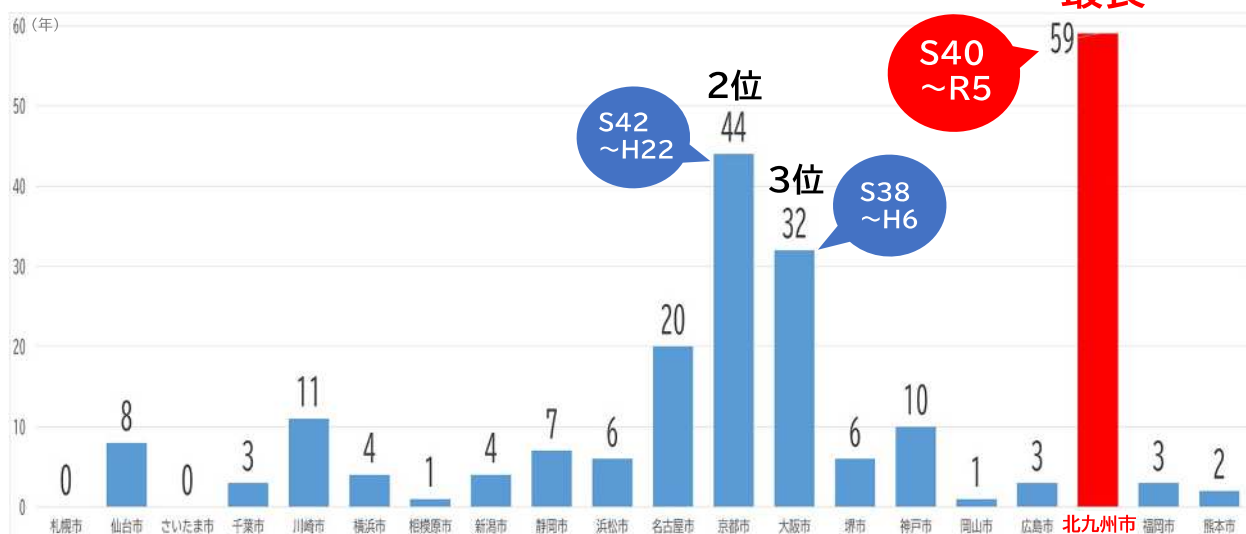
03 若者・子育て世代が大きく改善

- 14歳以下の子どもがいる世帯が転入超過へ

- 企業誘致が活発、過去最高投資額 (過去10年間のIT188社進出のうち、R5だけで46社)
- スタートアップ企業出現率が日本一 (全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査(2023年))
- コクラBEAT、クリスマスマーケットで若者ターゲットの賑わいづくり ³

主要な大都市で最も長く転出超過が続いた状況から復活

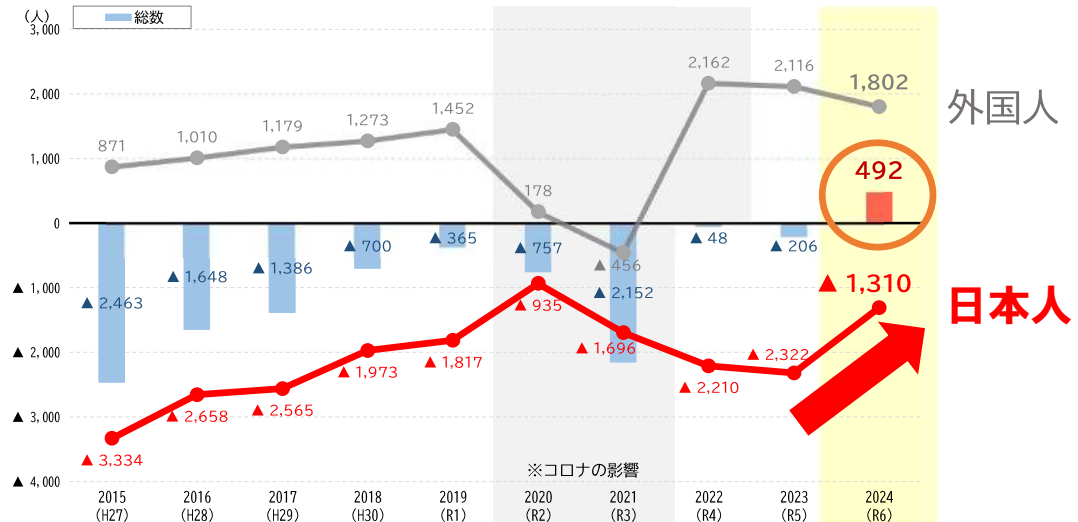
◆政令指定都市における「転出超過」の最長継続期間(年数)



出典：大都市統計協議会「大都市統計比較年表」より

日本人：大幅な改善トレンドに転化 外国人：伸び幅が鈍化

◆日本人・外国人別の社会動態推移



5

「北九州市の明るい話題が増えた」との認識が拡大

メディア・SNS等で北九州市の明るい話題をよく見るようになった

35.7%

北九州市のことを話題にする機会が増えた

26.4%

まちに観光客が増えた

20.2%

区役所の窓口対応が良くなった

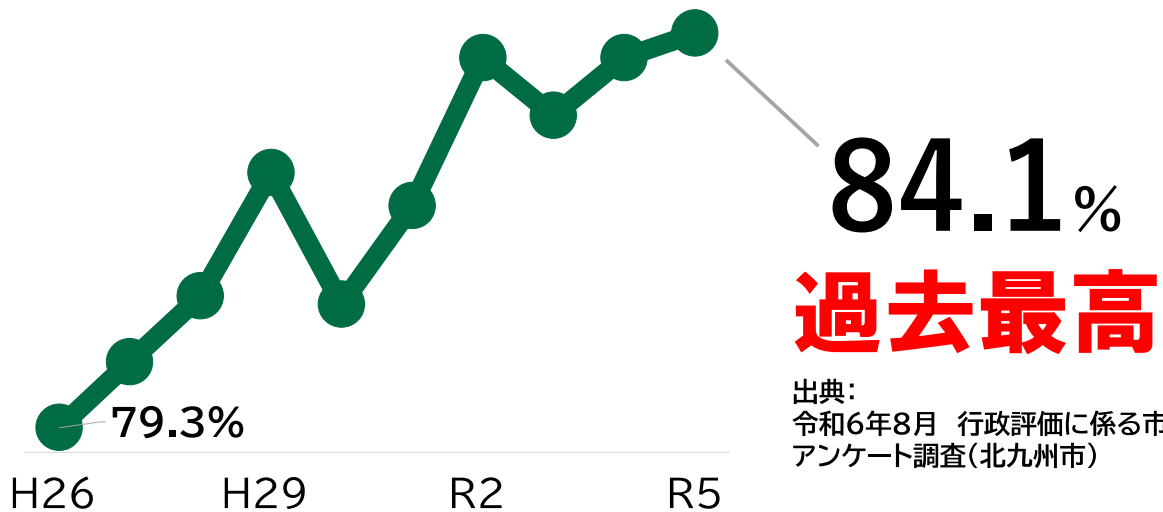
19.9%

市外の方々に北九州市のことを知っていただけるようになってきた

19.8%

出典：令和6年度市民意識調査(北九州市) 6

「住み続けたいと思う」市民の割合



7

大幅改善したのは、「若者」と「子育て世代」

◆日本人・年代別の社会動態改善数 ※2024年と2023年の比較

年代	全年代	改善2位 0-14歳	10代後半	改善1位 20代	改善3位 30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
前年からの社会動態増減	+1,012	+210	+82	+378	+188	+33	+118	▲48	+39	+12

要因① □か所 ➡ 20代・30代の「若者」

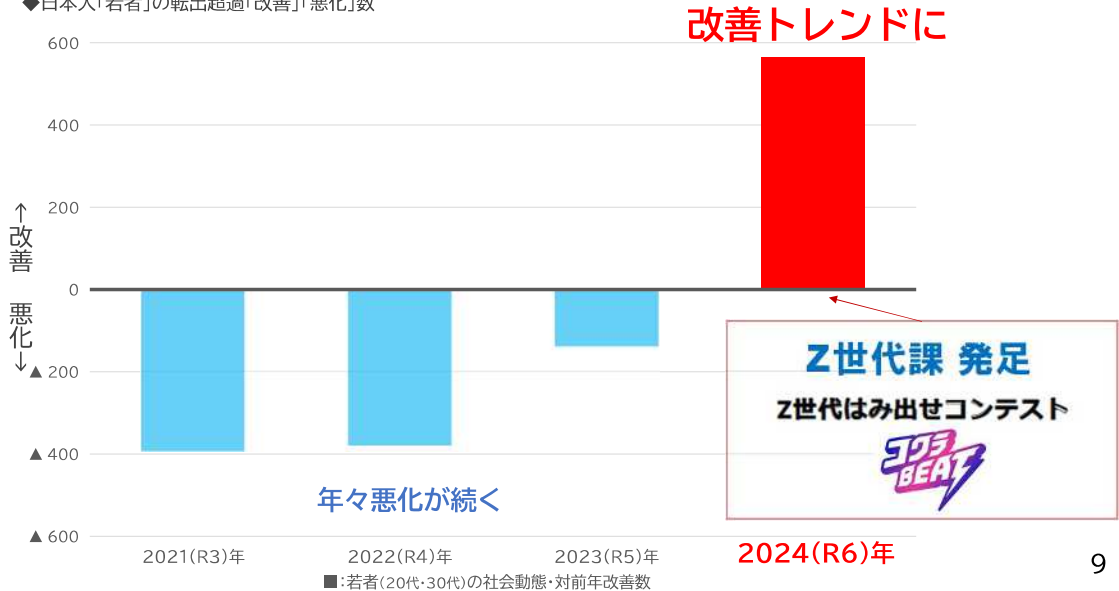
要因② □か所 ➡ 0-14歳+その親世代(30-50代)の「子育て世代」

8

要因①

「若者」(20代・30代)の改善

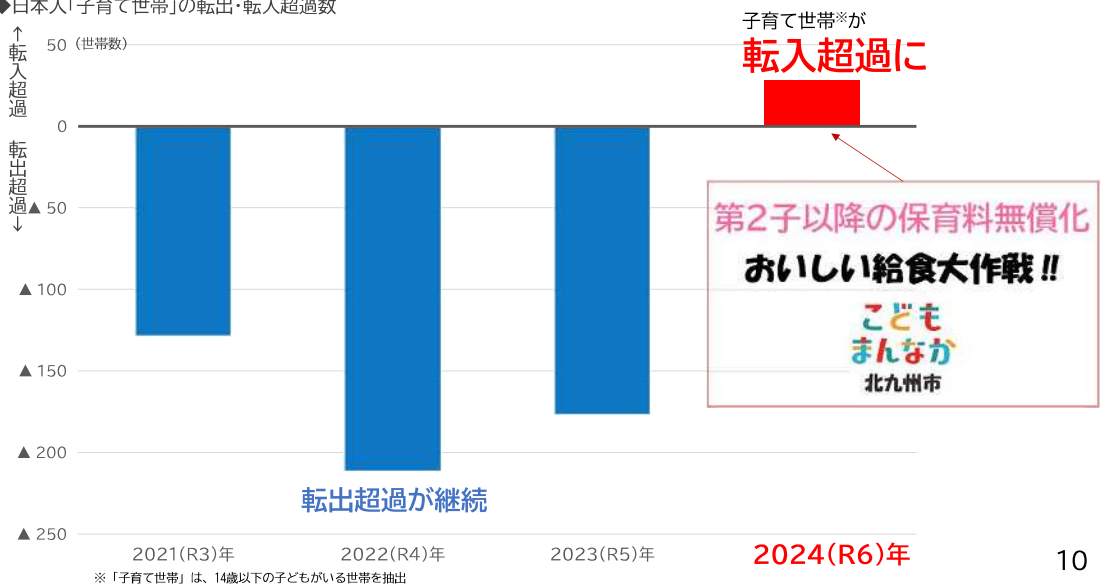
◆日本人「若者」の転出超過「改善」「悪化」数



要因②

「子育て世代」の改善

◆日本人「子育て世帯」の転出・転入超過数

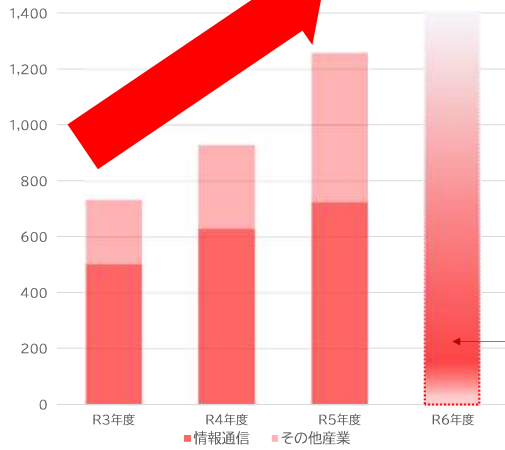


※「子育て世帯」は、14歳以下の子どもがいる世帯を抽出

I T企業を中心とした 新規雇用の創出

過去10年間に進出したI T企業188社のうち、令和5年度だけで46社進出

◆企業誘致・市内企業の投資による新規雇用創出数
(新規雇用創出数:人)



(出典) 北九州市調査

※上記は、誘致活動や市支援メニューの活用等により把握している企業が対象
 ※新規雇用創出数は、当該年度における企業誘致、市内企業の新規投資の結果、その後(後年度含む)に創出される見込みの新規雇用人員数

GMO kitao の増床 (R6.5)

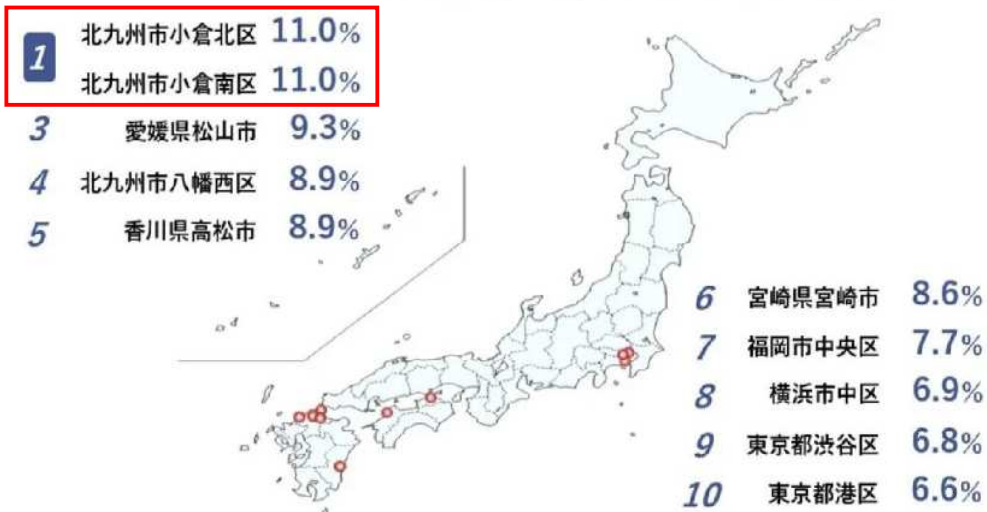
IBM九州DXセンター新オフィス開設 (R6.6)

BIZIA小倉(最新オフィスビル)完成(R6.7)など

大手IT企業の大規模拠点新設・拡大

スタートアップ企業の出現率が日本一

「新興・スタートアップ企業」の出現率 上位10市区



(出典) 全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査(2023年) (株式会社帝国データバンク) 12



パルクール、クリスマスマーケットなどの賑わいづくり (初開催のクリスマスマーケットには125万人動員)

13

2024年に北九州市に移住した方の声



30代・夫婦・子育て中
埼玉県から移住

- ・ **地元愛の強い人が多く**、皆さんが北九州のことを楽しそうに話してくださるので、おかげで私たちもこのまちをどんどん好きになっていくんだと思います。
- ・ **イベントも多く、魅力的なお店も沢山あって**、行きたい場所が増えました。
- ・ 高速があったり、新幹線があったり、**どこでも行きやすい場所だ**と思います。
- ・ 男女問わず、**起業や事業を始めるのにも良い場所だ**と思います。

- ・ 北九州市は**程よく都会で、自然も多いところが好き**ですね。
- ・ 予想以上に**地域の皆さんが温かい**なと感じています。



20代・男性
福岡市から移住



20代・女性・子育て中
東京都から移住

- ・ 北九州市で子育てをしています、**子育てサポートが手厚い**です。
- ・ 里帰り出産をしたのですが、担当の保健師さんが連絡をくださり、色々相談に乗ってくれたので、不安がなくなりました。
- ・ 遊具のある公園も多く、**ベビーカーで行きやすい施設があって助かります**。
- ・ 生活にかかる**お金の面も、ちょうど良い**と感じています。

14

出典：北九州市移住応援公式サイト「北九州ライフ」より

転入超過(+492人)に関する3つのポイント

01 60年ぶりの転入超過

- 主要な大都市で最も長く転出超過が続いた状況から復活

- 都市のポテンシャルが「見える化」
- 官民一体となった取組が進む

02 トrendの変化

- 日本人の転出超過が大幅改善

- 北九州市の明るい話題が増える
(R6 市民意識調査)
- 「住み続けたいと思う」市民の割合が過去最高 84.1%
(R6.8 行政評価に係る市民アンケート調査)

03 若者・子育て世代が大きく改善

- 14歳以下の子どもがいる世帯が転入超過へ

- 企業誘致が活発、過去最高投資額
(過去10年間のIT188社進出のうち、R5だけで46社)
- スタートアップ企業出現率が日本一
(全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査(2023年))
- コクラBEAT、クリスマスマーケットで若者ターゲットの賑わいづくり

15